

# ゆりぐみつうしん

2024.8月号

## 夏祭りのあとは電車ごっこ！？

園の夏祭りが終わってから、子ども達から「またお祭りしたい！」という声が聞かれました。もっと楽しい事が続いていけたらいいな～と思い、保育教諭も賛成し、お祭りをするために何が必要か聞くと「段ボール！！大きいやつ！」と言うのでさっそく大きな段ボールをいくつか準備しました。段ボールを見た子ども達は「わ～！これで電車作ろう！」と大盛り上がり。。。「あれ？お祭り作るんじゃないの？」と聞くと「やっぱり電車がいい～！」との事。子ども達の作りたい物を作らせたいと思い、電車作りを見守ることにしました。



ここをくっつけよう

こっちが運転する所にしよう



いい感じ～

子ども達なりに工夫しながら段ボールをくっつけて作っていました。しかしガムテープではすぐに外れてしまい、どうしようか悩み、困っていたので、保育教諭の提案で穴をあけて紐で結んでいく事にしました。電車がつながると「もっと広い所で乗りたい」と言うので遊戯室へ持って行き遊びました。「駅作ろう」「大きな町、作りたい」などといった声が聞かれ、カラー積み木を使って作り始めました。



ここ駅だよ～

これ線路ね！



どんどん色々な意見が出てくるのを聞いていると、どんな遊びになっていくのか楽しみになります。駅や、大きな町、看板を作りたいと言う声が聞かれるので、電車ごっこが発展していったらいいなと思います。



☆異年齢交流☆

きく組、ひまわり組がそれぞれ夏祭りのお店屋さんをしてくれて、お客さんとして行ってきました。食べ物屋さんやゲーム屋さんなど様々なお店があり、子ども達も興味津々。「焼きそばください」「綿あめください」と自分達で伝え、お祭りを満喫していました。お金を渡して、商品をもろうという、やり取りも上手に出来ていました。手持ちのお金が無くなると「お金なくなった～」と保育教諭の所に集まってくる子ども達でした。

